キャリアデザイン

生徒氏名【　　】	1年 ＿＿科＿組　担任（　　）	2年＿＿科＿組　担任（　　）	3年＿＿科＿組　担任（　　）

三者の願い

1年生時	2年生時	3年生時
本人: 保護者:	本人: 保護者:	本人: 保護者:

ステージ	ステージの目標	学校で学ぶ（キャリア開発：手だて・状況作り→変容）				リンク	企業で学ぶ（検証）				
		共通教科の方向性	共通教科で	専門教科の方向性	専門教科で		実習の内容		職種	実習先・期間・時間	実習の評価と課題
1ステージ	○働くことへのなじみ ○基本的な挨拶やマナーの習得 ○働くことへの自信・やり甲斐感を持つ ○働くことへの興味関心を広げる ○様々な職種や職域を知る	●働くことの基礎基本に関する学習 ●習慣・挨拶等の基礎基本の学習 ●働くことの興味付けになる学習		●働くことの基礎基本に関する学習 ●習慣・挨拶等の基礎基本の学習	専門教科体験 専門教科（　　）選択		インターンシップ 導入実習	●働くときに必要な基礎基本を仲間と体験し学ぶ ※導入時のアセスメント	立ち仕事での軽作業 メンテナンス作業		
		●活動の継続や情報の収集に関する要素学習 ●やや負荷があり，やり切って効力感を感じられる学習		●結果がわかりやすい作業 ●生産から販売までの体験 ●やや負荷があり，やり切って効力感を感じられる演習			情報活用に関する実習	●役割をやり遂げること，役立っていると実感できる体験 ※特定の領域で個に合わせたアセスメント（より具体的なアセスメント）	スーパー（バックヤード） （　　）		
		達成課題と継続課題:					達成課題と継続課題:				
働くことについての意義や多様性を理解し様々な情報を基に自分の将来を考えることができる											
2ステージ	○自分にとっての得意なこと，苦手なことがわかる ○自分のできること，できないことがわかる ○自分の課題がわかる ○自分のアピールできること，向いていることがわかる ※保護者も正しく子供の力を把握できるようになる	●苦手を含む学習 ●できるか、できないかギリギリのところでの学習		●チームプレー，役割分担など意識した演習 ●できるか，できないかギリギリのところでの演習			自己理解に関する実習	●様々な職種の体験 ・軽作業 ・調理補助 ・荷受け運搬 ・物流 ・製造補助 ・ライン製造 ・メンテナンス ・製造（組立等） ・事務補助 ・農園　など ●苦手な職域 ●やってみたい仕事での体験 ●遠距離通勤の体験 ●やや難易度のかかる体験	＿＿＿体験（　　） ＿＿＿体験（　　） ＿＿＿体験（　　） ＿＿＿体験（　　） ＿＿＿体験（　　）		
		達成状況と継続課題:					達成状況と継続課題:				
働くことについての自己理解ができるとともに，多様な人とのかかわり方がわかる											
3ステージ	○自分の課題に向き合い，その解決を図るようになること ○自己アピールしたり，目標に向けてキャリアアップを図ったりすること	●負荷があるが本人の持つ経験や能力で課題解決が図れる学習 ●課題解決に必要な要素を抜き出してキャリアアップを図る学習		●負荷があるが本人の持つ経験や能力で課題解決が図れる演習 ●課題解決に必要な要素を抜き出してキャリアアップを図る演習			意思決定に関する実習	●就職を決めるために必要なことを体験的に学ぶ（マッチングや就労先の方向性を探る） ●就労先候補となる職場・職域での実習（採用の可能性を探る）	方向:＿＿＿.（　　） 方向:＿＿＿.（　　） 方向:＿＿＿.（　　） 方向:＿＿＿.（　　）		
		達成状況と継続課題:					達成状況と継続課題:				
課題や葛藤の解決に積極的に取り組み，よりよい選択・決定ができるようになる											
4ステージ	○よりよい選択をし，職場や仕事に馴染めるようになること ○卒業後の働く生活に向けてイメージを持てるようになること ※どのような支援が必要かを見極め支援体制を整える	●将来設計に関する諸制度の理解に関する学習 ●就職をめざす職場・職域において必要とされる知識の習得		●就職をめざす職場・職域において必要とされる知識や技能の習得			将来設計に関する実習	●「できること・できないこと」を整理するための実習 ●勤務シフトを想定しての実習 ●就労生活をイメージ持つための長期実習（支援体制を整えるための実習）	働く場所（　　） 生活する場所（　　）		
		達成状況と継続課題: 支援体制（人・場所・内容について）:									
夢や希望を持って社会人としての生活をイメージし，将来設計するようになる											